



各分団が正確な操作技術とタイムを競う

糸島市操法大会

7月18日、志摩庁舎前駐車場で「第47回糸島市操法大会」を開催しました。大会には自動車ポンプの部に13チーム、小型ポンプの部に12チームが出場。各分団が、放水から撤収までの消火技術を、気合いっぱい競い合いました。

■平成22年8月15日 福岡県糸島市発行 092(323)1111
糸島市公式ホームページアドレス <http://www.city.itoshima.lg.jp>

▶「広報いとしま」メールマガジン配信中
防災行政無線電話番号 092(322)9229



CONTENTS

- 糸島市操法大会 1
- 糸島市議会だより 2
- 糸島のできごと 11
- 情報公開制度と個人情報保護制度 16
- いとしま文化財情報、日本語ボランティア募集 18
- 移動美術館展、公民館からのお知らせ 19
- ドリーム・ベースボール開催、国民年金・厚生年金を受給しているみなさんへ 20
- 地産地消応援団、歯周病健診のお知らせ 21
- くらしの情報、糸島を歩こう 22
- 第3回糸島クラフトフェス 23
- 芥屋風止め相撲、水キャンペーン 24
- いとしまTOPICS 25
- 広報カレンダー 26
- 糸島人、広告など 28

高校を卒業し、カリフォルニアで3年間の農業研修を受けました。若いころは大規模農業を夢見ていましたが、この研修は逆にその土地に合った農業のたいせつさを



糸島人

Itoshima Bito

農業に夢を持ち
生きるために
工夫する
岸原文基さん(天門/75歳)



気付かせてくれました。これまで、特別に何かをやってきたという実感はありませんが、その土地に合った農業を続けることで、学校給食への地元食材の納入や岩田

最近では農業のかたわら、九州大学の佐藤先生や二丈地区の宇根豊さんたちと、農業と環境保全のための活動・研究などもしています。

屋へのアンテナショップ設置など、行政と協力しながら取り組んできました。農業政策の変化で、農業も厳しい時代になりました。農業は経済性を追求する職種ではありません。夢を持ち、生きるために工夫することがたいせつです。今、糸島の農産物はとても人気があります。安全でおいしいのは、地域の農業者の努力と工夫のたまものだと思います。

Vana H 杯 KBCオーガスタゴルフトーナメント2010

◎期間/8月26日(木)～29日(日) ◎会場/芥屋ゴルフ倶楽部

お得な前売り入場券好評発売中!!

4枚つづりチケット
8,000円(税込)
(大会期間中、いつでも1枚でも購入いただけます。)

1DAYチケット
2,500円(税込)
(大会期間中、1日に限り1名1日1枚入場できます。)

ローソンチケット
チケットぴあ
で、お求めいただけます。

当日券
木・金曜日 ¥3,000円(税込)
土・日曜日 ¥4,000円(税込)

スカイボックスのご案内

トーナメント期間中、18番グリーン客席スタンド上部に「スカイボックス」を設置します。

スカイボックス販売内容

料金 8/26(木)・8/27(金) **50,000円** 1ボックス6名様まで
◎入場には別途入場券をご購入下さい。
(2,500円の食事券を1人1枚1枚)
(※入場日の試合が中止の場合のみ払い戻しいたします。)

特典

- 昼食をクラブハウス内でご提供いたします。(2,500円の食事券を1人1枚1枚)
- スカイボックスにドリンクボックスを設置し、無料のドリンクサービスをいたします。
- コースに隣接する駐車場の駐車券(1台分)を遺望します。

テレビ放送

九州・山口6県ネット	KBC発 テレビ朝日系列全国24局ネット		
予選ラウンド	8/27(金)	決勝ラウンド	8/28(土) 8/29(日)
	16:00~16:54		16:00~16:55 14:00~15:55

大会ホームページ(パソコン) www.kbc.co.jp

携帯からは右のQRコードから、または、KBCの携帯サイトからもアクセスできます。

■スカイボックスのお申込は 大会事務局 092-752-5713

糸島市議会だより

平成22年6月1日～21日までの21日間にわたり、6月定例会が開催されました。

今定例会では、校区まちづくり応援基金条例などの条例案や、糸島市として初めての政策予算となる補正予算も提出されました。また、15人という多数の議員が、一般質問を行っています。

補正予算質疑

一般会計

国際交流費

問 旧1市2町においては、国際交流に関してどのような取り組みがなされていたか。

(井上 健作議員)

答 アメリカ合衆国エスカンティッド市や中国上海市青浦区と姉妹、友好都市締結による相互訪問、アジア太平洋ことも会議への対応、九州大学留学生との交流、国際交流協会への補助、外国人アーティストによるコンサート、中学生対象の英

会話講座、外国語指導助手派遣、ホームステイ要請への対応、公民館等での留学生との交流など。

問 糸島市では、どのようなシステムを進めるか。

(井上 健作議員)

答 国際交流基本計画を本年度中に策定するが、九州大学の留学生をはじめ、地域に住む外国人との交流に力を入れた。外国との姉妹友好都市交流については、糸島市で引き継ぐが、調印するかどうかは相手方と協議し、失礼のないよう進める。

道路新設改良費

問 車いすが通行できない歩道が多いとの声を聞くが、今後の歩道整備計画はどのようなものか。

(笹栗 純夫議員)

答 従来の歩道は、進入路などの切り下げにより、車いすで通行される方々にとって不便な状況である。今後の歩道設置については、段差やスロープを解消したフラット工法で、安心安全の道路環境の整備に努める。

都市計画街路整備事業費

問 加布羅交差点の混雑解消のためにも、周辺道路の整備前倒しを望むが、どう考えるか。

(吉村 勝議員)

答 県事業の下新開線は平成23年度、加布羅線は平成24年度に完成予定である。また、学園通り線の北新地新田線は平成24年度に着工し、平成29年度に完成予定である。

校区まちづくり推進事業費

問 校区単位の組織がない校区に対して行う支援とは、どのようなものか。

(波多江 一正議員)

答 6月1日現在で未組織は、志摩地域の引津校区と可也校区。引津校区は6月末、可也校区は7月中に設立予定。支援については、組織体制案や規約案などの情報提供を行っている。

筑前深江駅周辺整備事業費

問 筑前深江駅周辺整備事業の総事業費と、本事業が地域および議会でのように進められたかを伺う。

(伊藤 千代子議員)

答 本事業の経過は、平成7年に校区が要望書を提出し、二丈町議会において採択された。その後、審議会等を開催し平成20年度に総務省協議を終え、平成21年度に事業に着手した。総事業費は、実施設計等を行っていないため差し控える。



JR筑前深江駅

条例議案質疑

糸島市校区まちづくり応援基金条例

(条例説明)校区単位のまちづくりは、新市基本計画の重点プロジェクトで、市長公約でもある。この事業に市民税1%相当額を活用する。校区まちづくりを確実に実施するために財源を積み立てて確保するよう、基金条例を制定するもの。

井上 健作
檜和田 正子
徳安 達成
江頭 晶子
伊藤 千代子

問 この条例による評価、成果、期待について、どのように考えるか。

答 校区の人材を有効に活用できたか、校区全体の取り組みになったり、校区のみなさんの満足度が高まっているかなど、各校区において毎年評価する。市民が主役のまちづくりの意識が醸成されるためには、成果物だけでなく、過程



もたいせつにしてほしい。各校区で行うまちづくり計画の策定段階で、課題をきちんと把握すれば、成果を期待することができる。

問 糸島市の職員を支援班として各校区に配置するが、どのようにかわっていくのか。

答 状況が異なる各校区に対して的確なアドバイスを行うための支援班相互の情報交換などを進め、行政が持つ情報を提供するなど校区の疑問や要望に対応していく。特に、支援班職員、公民館職員などは、校区の組織を

各校区それぞれ置かれて

15の校区は、人口や世帯数の多少だけでなく、面積や地域資源、産業構造等についても異なる。人口が減り高齢化が進んでいること自体が課題となっている校区もある。個々の校区の課題を解決し、魅力を高めることが糸島市全体の均衡ある発展につながるため、補助額は一律同額とした。

糸島市農漁業用施設工事分担金徴収条例

(条例説明)旧1市2町のため池、用排水路、井堰等の農業用施設および漁業用施設

の工事に係る分担金について、応分の負担を原則に近傍自治体の例や財政状況を考慮し、基本的に10%とする合併協議会の決定に基づき、新たに負担額を統一し

た糸島市の条例を制定するもの。

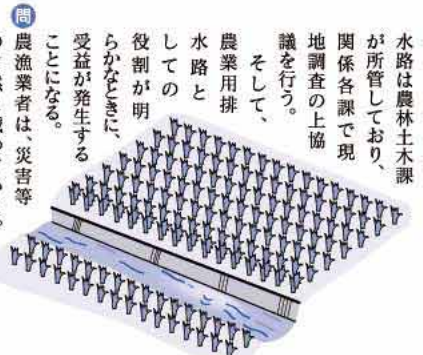
井上 健作
檜和田 正子
古川 忠正
江頭 晶子
伊藤 千代子
三嶋 俊蔵

問 耕作者と土地所有者との分担金負担割合や、耕作面積による負担割合はどうなるのか。

答 耕作者と土地所有者の関係について、法令上はどちらが負担すべきである、というような明文の規定はない。従って、負担の関係については両者で話し合っていた方がいい。

問 耕作面積による負担割合の関係は、地元で決定していたことが基本と考えるか。

答 農業用排水路は降雨時には雨水排水路の役目も果たすが、受益者をどのように考えるか。水路には雨水排水路、下排水路、道路側溝、農業用排水路など水路によってそれぞれ役割が違う。雨水排水路は下水道課、下排水路や道路側溝は建設課、農業用排



水路は農林土木課が所管しており、関係各課で現地調査の上協議を行う。そして、農業用排水路としての役割が明らかなきに、受益が発生することになる。農漁業者は、災害等の自然と戦っている。そのような災害時に負担をかける条例内容は再検討できないか。災害復旧工事の分担金についても、旧二丈、志摩町においては分担金を徴収してきた経緯がある。そうした中で、合併により1市2町間の均衡を図る必要があるため、今回条例を提案するもの。補助対象にならない災害復旧の分担金は減額、災害時の応急工事や公共事業関連工事の分担金については免除することを考えている。

議決結果一覧

賛否が分かれた案件

Table with columns for 議員名 (議員番号順) and 議決結果. Rows include various bills such as '専決処分について', '専決処分について(糸島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)', etc.

*有田雄雄議長は、議長職のため表決(賛成、反対の意思表示)権はありません。(表の見方)○は賛成の議員、●は賛成でない議員

全会一致の案件

Table with columns for 付託委員会 and 議案名. Rows include '専決処分について(職員の公務中に生じた車両事故の損害賠償及び和解)', '糸島市政治倫理条例の一部を改正する条例について', etc.

6月定例会

一般質問

堀田 勉議員

校区まちづくり推進プロジェクトについて

問 行政区長、公民館長や主事の方の負担が増えるのではないかと。校区の組織内に部会やプロジェクトチームを編成して権限と責任を分散するとともに、校区の人材を活用して、行政区長や公民館職員に負担がかからない工夫が必要と考えている。

入札制度改革について

問 地元産業や地元商店の育成という視点から、どのような取り組みを行うか。答 地域経済の活性化、地場産業の振興等とのバランスが取れた入札制度の改革を推進するとともに、糸島で調達できるものは、可能な限り市内業者から購入する。

安心、安全まちづくりプロジェクトについて

問 自主防災組織の育成事業とは、どのようなものか。答 自主防災組織については、モデル校区を設定し、福岡県から防災の

三嶋 栄幸議員

「糸島市まちづくり基本条例」について

問 なぜ、まちづくり基本条例が必要なのか。答 自分たちの住む地域のこと自分たちで考え、自分たちで経営する時代となり、新市誕生を機に、市行政、市民、議会のあるべき姿や責務を明確にし、それぞれが役割を果たし、住みよいまちをつくるための基本条例が必要と考えた。

問 条例制定に向けたスケジュールは、どのように考えているか。答 本年度後半、公募市民による「まちづくり基本条例検討会議」を立ち上げ、勉強会および条例素案づくりを進めたい。その後、市民の意見の取り込みなどを行い、平成24年度中には条例案を市議会に上程したい。

問 条例の性格上、市民を巻き込んで作り上げていく必要があると思うが、具体的にどのような手法を考えているか。答 新たな審議会の設置のほか、パブリックコメント、講演会、パネルディスカッション、校区懇談会、出前講座などの実施を考えている。

公園新設について

問 人口一人当たりの公園面積が最低レベルにある波多江校区の公園問題を、どう解決するか。答 都市公園法に基づき公園の面積の向上はならないが、スポーツ・レクリエーションや子どもたちが遊べて憩える広場で、避難所機能も持たせた空間整備を実施していく。

問 波多江校区以外の校区から、どうしても公園を造ってほしいとの要望は出されているか。答 一月以降、文書での要望はないが、旧二丈町で町民満足度調査の折公園の設置について、町民のみさんからの声が寄せられている。

問 瑞梅寺川東地区の避難所および遊び場整備事業の目標年次を平成25年としているが、もう少し前倒しできないか。答 目標を平成25年度と設定しているが、なるべく早く整備ができればと思うている。



古川 忠正議員

農林業施設にかかる受益者分担金について

問 糸島市の基幹産業が農業というのであれば、農家の負担は軽くなるべきではないか。

答 農家負担の軽減については、農業用機械購入や施設整備など国、県補助事業の最大活用や地産地消の推進により、農家負担が少しでも減るよう取り組んでいる。

問 農業施設の工事分担金は合併協議会で1割の負担にすると決定されているが、どのような協議がなされたのか。

答 合併協議会では、公平性と住民負担に配慮し、適正な料金負担を原則として、関係専門部会で調整し、基本的に10%を負担していただくことが提案され、決定された。

JR加布里駅渡線橋の屋根設置について

問 屋根がないことで住民は大変困っている。早急に設置していただきたいが、どのように考えるか。

答 渡線橋の屋根についての要望は承知している。しかし、洪水時における安全性確保と駅の利便性の向上を図るため、神在橋の架け替えや駅周辺整備に着手し、昨年度ようやく完成した。



JR加布里駅の渡線橋

問 神在橋の架け替えも駅前広場の整備も終わったので、早急に進めていただきたいがいかがか。

答 今後の加布里駅の利便性の向上については、筑肥線各駅のバリアフリー化を含めて、総合的に検討したいと考えている。

問 バリアフリーとはエレベーターの設置等を意味すると思うが、それよりも屋根の設置を優先することはできないか。

答 糸島市内のJRの駅は9駅で、現在、順次駅のバリアフリー化を進めていることから、加布里駅もバリアフリー化を含めて総合的に判断する。

なお、渡線橋の屋根の必要性は承知しているが、現時点で設置時期については約束できない。

田原 耕一議員

地産地消、食育の取り組みについて

問 学力と、体験や食習慣の関係についてどのような考えを持っているか。

答 毎日朝ご飯を食べること、規則正しい生活習慣を送ることが、学力の向上と密接に関係していることが明らかになってきている。食育を充実させ、健やかな体の育成に努めていきたい。

問 アルミト製給食器を使用している学校があるようだが、熱を通しやすいため手に持てないという。良い習慣をつけるため、熱を通しにくい食器にするべきではないか。

答 食器の変更については、食器代や洗浄機等の備品、工事費などかなりの費用が伴ってくる。そのため一気に変更することは困難であるが、できることから変更していきたい。



問 九州大学という知的資源を活用し、竹など糸島特産物を使った給食食器を作り、産業起しができないか。

答 学校で使用する食器を地域の素材を生かしたものに變更できれば、教育的にも大変効果があると思われる。九州大学との連携の効果が教育現場に反映できるよう、大いに期待している。

問 実際に土や植物に触れる栽培活動は多くの良い点があると思うが、糸島の小学校ではどのような活動がなされているか。

答 糸島市内全小学校では、低学年は生活科の時間で、中・高学年は総合的な学習の時間を活用し、栽培活動を実施している。栽培活動は食育の観点から、大きな学習効果があると考えている。

問 家庭や地域が一緒になった栽培活動を行っているところはるか。

答 市内の多くの学校では、種から苗を育て、米作りをしたり、米作りの途中で水生生物の観察を取り入れるなど、学校ならではの栽培活動を実施しており、地域のみなさんの協力をいただいている。



中村 隆光議員

新市、糸島市消防本部のあり方について

問 糸島市消防本部救助隊の任命基準について伺う。

答 消防大学、または消防学校における救助科を修了した者。救助活動に関し、これと同等以上の知識および技術を有する者として、消防長が認定した者を任命している。



問 福岡県市町村消防広域化推進計画における糸島市消防本部の広域化の枠組みはどうか。

答 福岡県市町村消防広域化推進計画の中で、糸島市消防本部は「地理的狀況から」との理由で広域化を行わない。消防本部に位置づけられている。

問 これまで、消防本部から特別救助隊の必要性が議会で取り上げられたことはないか。また、必要性は感じないか。

黒田 公二議員

平成22年度施政方針および教育方針について伺う

問 糸島市における子どもの体力について、どのような認識を持っているか。

答 糸島市の児童生徒の体力の実態は、体力テストの結果から小学校と中・高学年平均より高い状況である。子どもたちが運動の楽しさを味わいながら、進んで運動に励む、体力向上プランを作成し、実施している。

問 移動美術展が開催されるが、内容、期間、入場料および減免制度について伺う。

答 青木繁、坂本繁二郎、富田溪仙、松永冠山等の作品を展示し、会期は9月18日から10月11日、入場料210円、高校以下および65歳以上の入場を無料としている。

問 校区まちづくり事業で校区の負担が発生するが、この負担金により事業推進にブレキがかかるのではないか。

答 市民税1%相当の貴重な財源を各校区の事業に使うことについて、市民のみならず、理解していただくために、市民協働事業として一部負担をいただくこととした。



ないか。

答 議会でも取り上げられたことはないが、現在、救助隊は消防隊との乗り換え運用を行っており、人口基準を超えると該当してくると思っっている。

問 糸島消防署の定数が全国平均を下回っているが、消防本部の見解を伺う。

答 全国平均に及んでいない状況から、まずは100人を目標として、今後、前向きに検討する。

問 水素関連事業に伴う火災防御計画は作成されているか。

答 水素タウンの発電施設は、LPガスを水素に変えて電気と水(お湯)を作るシステムで、水素自体はその都度消費されるため、普通のLPガスを設置している家庭と同じ火災防御で対応する。

問 糸島市におけるすべての危機管理について、どのように考えているか。

答 危機管理の基本は、平時時ににおける危機管理と発生防止、危機を想定した事前の準備、危機発生時の迅速、的確な対応による被害の最小化、拡大防止にあると考える。



「安全・安心のまちづくり」救急搬送について

問 個人の救急医療情報を入れたカプセルを冷蔵庫に入れて保管する医療情報キットがある。円滑な救急搬送ツールとして効果的であると思うがどう考えるか。

答 備えてあれば救急医療に生かされたと推定された事案が、昨年50件あった。従って、配備されたら救急業務で有効活用を図りたい。

問 この医療情報キットを導入する考えはあるか。

答 救急搬送時に、持病や服薬等の医療情報を確認することで、適切で迅速な処置が行えるなど、安全・安心への効果が大きいと思われるので、導入に向け前向きに検討したい。

政府の経済緊急対策について

問 糸島市への交付総額のうち4億円が、今年度の事業に充てられる。これは地元企業の活性化につながるような使われ方をしなければならぬと思うが、考えを伺う。

答 地産産業の支援・育成を第一に考えて市内業者の入札参加機会の拡大を図っている。公共事業の発注は、市内の事業者を可能な限り優先していきたい。

伊藤 千代子議員

市民福祉がいっしょに福祉の向上について

問 糸島市でも前立腺がんを住民健診の対象としていただきたいが、いかがか。また、市内医療機関で個別検診ができるようにならないか。

答 今年度の健診については既に実施中であり、質問の2点については、今後の検討課題とさせていただきます。今障がい者福祉センターの設置についてどのように考えるか。

答 新たな施設としての設置は考えていないが、健康福祉センター「あこら」と「ふれあい」で実施している障がい者福祉の事業内容の充実に向けて、障がい者福祉長期計画の中で検討をしていきたいと考えている。

口蹄疫対策と畜産振興について

問 口蹄疫による風評被害、市場の閉鎖などによる糸島市の被害の実態を調査し、把握しているか。

答 牛乳の消費落ち込みや、市場閉鎖により影響を受けていることは把握している。しかし、糸島市内で6月初旬から牛牛の相対取引も開催されている。

問 家畜の埋却地確保には、周辺住民の承諾が必要である。そのため感染が発覚してからでは間に合わないが、対策はとっているか。

答 埋却は、原則発生地での処理となっており、畜舎敷地等が必要面積がないのはなぜか。

答 旧1市2町、施設組合とそれぞれに財産台帳があるとともに、公会計制度の改革等に伴う整備も必要であり、統一することで準備を進めている。

問 統一された財産台帳を、いつまでに作り上げる予定か。

答 見えてすぐ分かるように一覧表で把握できる台帳を今年度中に整備するとともに、制度の改革に伴う1筆ごとに価格等の入った台帳を順次整備していく。

問 活用されていない市有財産の、売り払いや貸し付けをすることはできないか。

答 市有財産のうち学校、道路、公園、庁舎等の行政財産の売り払いや貸し付けは原則禁止であるが、これら以外の財産であれば可能である。

問 二丈地区、志摩地区における公有財産を生かす点で、考えていることはあるか。

答 旧二丈町でも平成19年に公売されていながら、未利用地で将来も活用計画がない土地の調査、検討を行っている。台帳を整備し、売却や貸し付けについて検討する。

笹栗 純夫議員

エニタワン糸島構築のための具体的展開が図れないか。

問 環境省が取り組むCO₂削減の意欲高揚対策が打てないか。

答 市でも、広報いしや市ホームページ、防災無線を利用して市民や事業所などへ周知を図るとともに、JA糸島や商工会など市内の各団体に協力依頼を行うこととしている。

問 地球温暖化対策の促進と地元事業者を支援する、住宅省エネ改修助成事業に取り組めないか。

答 本市では、住宅エコポイント制度や介護予防事業など、既存の制度の活用を推進していく方向で対応したいと考えている。

教育環境の充実について

問 授業時間数増加に対する現状分析と対策について伺う。

答 授業時間数が増えれば学力は向上するという単純なものではなく、授業の工夫改善、新学習指導要領に対する全教職員への共通理解、その後の授業改善等が重要である。

問 2学期制に対する考えを伺う。

答 校長の判断と教育委員会の承認に基づき各学校で実施すること

視覚障がい者ための国庫事業の活用はなされているか。

問 国の音声コード機器購入補助を活用しているか。

答 平成17年度に補助事業に先んじて社会福祉協議会で実証したが、利活用が見られなかったため、申請を見送っており活用していない。

問 ニーズがあれば、県への予算要求をする考えはあるか。

答 視覚障がい者等の情報支援機器はその後新しいものが出ており、視覚・聴覚障がい者団体や関連ボランティア団体への調査を行い、障がい者の利用が見込まれれば、予算要求等を行っていく。

吉丸 克彦議員

市有不動産について

問 糸島市として、統一された財産台帳がないのはなぜか。

答 旧1市2町、施設組合とそれぞれに財産台帳があるとともに、公会計制度の改革等に伴う整備も必要であり、統一することで準備を進めている。

問 統一された財産台帳を、いつまでに作り上げる予定か。

答 見えてすぐ分かるように一覧表で把握できる台帳を今年度中に整備するとともに、制度の改革に伴う1筆ごとに価格等の入った台帳を順次整備していく。

問 活用されていない市有財産の、売り払いや貸し付けをすることはできないか。

答 市有財産のうち学校、道路、公園、庁舎等の行政財産の売り払いや貸し付けは原則禁止であるが、これら以外の財産であれば可能である。

問 二丈地区、志摩地区における公有財産を生かす点で、考えていることはあるか。

答 旧二丈町でも平成19年に公売されていながら、未利用地で将来も活用計画がない土地の調査、検討を行っている。台帳を整備し、売却や貸し付けについて検討する。

糸島市図書館について

問 現在の糸島市図書館について、どのように考えるか。

答 開架冊数約7万5千冊で、全体冊数の40%、5万冊が書庫に置いてある状況で、利用者の方が直接見ることができない状態にあるので、より有効な方法を考えたい。

問 現在の職員体制で、どのようなサービスを行っているか。

答 本の貸出をはじめ、赤ちゃんを対象にしたお話し会やブックスタート、保育園児を対象とした移動図書館巡回、夏休み子ども教室、図書館体験等、読書活動の推進と図書館の利用者を図っている。

問 旧1市2町の地域別利用状況について伺う。

答 平成21年度末の貸し出し冊数と延べ利用者数だが、旧二丈地域では1万5000冊で約5000人、志摩地域では約2万3000冊で約8000人、旧前原地区では29万4000冊で約8万5000人という状況である。



小島 忠義議員

高齢者に対する施策について伺う

問 超高齢化社会といえる社会になったとき、予想される課題はどのようなものがあるか。

答 社会保障費の急激な増加、ひとり暮らしの高齢者等の増加による孤独死や閉じこもり、労働人口の減少、高齢者の多様なニーズへの対応、郊外地域で車の運転ができなくなったときの交通手段確保など。

問 生きがいを持ってもらうため、学校菜園を設置し、そこで高齢者のスキルやキャリアを活用できないか。

答 農業体験やゲストティーチャーなどさまざまな分野で協力をいただいている。多くの高齢者の方にボランティア登録をいただいております。学校へ派遣事業の宣伝を行っていきたい。

問 老人クラブという任意団体の存在意義をどのように考えているか。

答 老人クラブは、健康、友愛、奉仕を理念に、その知識や経験を生かして地域においてさまざまな活動をされており、高齢者の保健福祉を考えた上で重要な役割を担っていることを認識している。

問 老人クラブの加入率を上げるために、何かいい対策はないか。

答 会員を増やす方は容易ではないが、市としてもできることがある

ごみの削減対策について伺う

問 クリーンセンターの耐久年数と、その後の対策をどのように考えているか。

答 耐用年数は、国の基準によると機械は7年、溶融炉や煙道は20年、建物は30年になっている。今後は、長期計画を作成し、各機器の取り換えや補修など、大規模改修を行いながら、施設の延命化を図っていく。

問 ごみ5%削減計画があるが、その具体的な方策を伺う。

答 段ボールコンポストの普及、有価資源の回収補助、出前講座の充実、食品残渣のたい肥化、また、地域資源回収団体と行政区が連携したリサイクル推進システムの構築などをさらに推進し、ごみの削減に取り組んでいく。

問 「ごみゼロ」宣言をする考えはあるか。

答 ごみの削減は、財政面や地球温暖化の防止の観点からも、市の重要課題である。今後、あらゆる方策を講じて、限りなくゼロに近づけるような「ごみの減量化」を推進していきたいと思っている。

請願の審議結果

6月定例会で審議した請願は10件です。請願は委員会に付託し、委員会で審議と採決を行います。その審議結果と経過について委員長より報告を受け、本会議で採決を行った結果が議会の意思となります。今定例会における審議結果は、下表のとおりです。

請願番号	件名	委員会採決結果	本会議採決結果	付託委員会	備考
1	県道から波多江駅ロータリーに通じる道路の拡幅に関する請願	—	審議未了	建設産業	第2回(3月)定例会からの継続審査
3	波多江駅及び周辺市街地等整備促進を求める請願書	採択	採択	建設産業	
4	選択的夫婦別姓法案提出について慎重な対応を求める意見書提出の請願書	採択	採択	市民福祉	
5	永住外国人地方参政権付与に関する意見書提出の請願書	採択	採択	総務文教	
6	糸島市(志摩・二丈・前原)の図書館建設に関する請願	継続審査	継続審査	総務文教	
7	「図書館建設検討委員会(仮称)」及び「図書館開設準備室(仮称)」の設置に関する請願	継続審査	継続審査	総務文教	
8	教育予算の確保と充実に関する請願	採択	採択	総務文教	
9	生活保護の「高齢加算」復活を要求する国への意見書を求める請願書	不採択	不採択	市民福祉	
10	ふたたび戦争と暗黒政治をゆるさないために「治安維持法犠牲者国家賠償法」(仮称)制定の意見書提出をもとめる請願書	不採択	不採択	総務文教	
11	保育制度改革に関する意見書提出を求める請願書	不採択	不採択	市民福祉	

編集後記

今回の6月定例会は、旧1市2町の差異をなくし、市全体の均衡を保つための条例と平成22年度の政策予算(事業予算)の審議を行いました。また、先月の参議院選挙は選挙を意識した政局選挙であったように感じます。この選挙期間中に大体このころの政治家は、なんぼしようとかいな。いっちゃん分かんないと市民の声を何人も聞きませんでした。まさに、政治不信の表れであると感じました。

このことは、私たち市議会議員にも向けられていると感じました。市の意思決定の最終責任者として再認識をし、市民の方々への説明責任を果たすためにも、この市議会だよりが市民に分かりやすく、読みやすいものとなることをめざし、今後とも頑張ります。



次回の定例会は、9月1日(水)から開催の予定です。正式には8月末に決定し、ホームページや市役所窓口・公民館などでお知らせします。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。●問い合わせ:糸島市議会事務局 ☎(092)332-2084

その他の審議経過

決算認定

議案第104号から議案第131号の28議案については、旧1市2町(前原市、二丈町、志摩町)と、糸島地区消防厚生施設組合における平成21年度打ち切り決算の認定議案です。この決算認定議案は、今定例会で設置された「決算審査特別委員会」に付託され、閉会中の継続審査とすることに決まりました。

閉会中(7月、8月)に審査を行い、9月定例会において、審議結果の報告を行う予定です。

▼決算審査特別委員会委員

- | | | |
|-------|-----|-------|
| 委員 長 | 中村 | 進議員 |
| 副委員 長 | 三嶋 | 栄幸議員 |
| 委員 | 榎和田 | 正子議員 |
| 委員 | 堀田 | 勉議員 |
| 委員 | 波多江 | 一正議員 |
| 委員 | 中嶋 | 正信議員 |
| 委員 | 田原 | 耕一議員 |
| 委員 | 松月 | よし子議員 |
| 委員 | 徳安 | 達成議員 |

▼可決された意見書案

- コメの戸別所得補償対策等の見直しを求める意見書
- 未就職新卒者の支援策実施を求める意見書
- 口蹄疫問題対策に関する国の支援拡充を求める意見書
- 選択的夫婦別姓法案提出について慎重な対応を求める意見書
- 永住外国人地方参政権付与に関する意見書
- 教育予算の確保と充実を求める意見書

口蹄疫対策について

問 糸島市で感染の恐れがある動物が発見された場合、対策本部としてはどのような対応をするか。

答 市内で発生すれば、防疫作業の拠点設置、埋却地の選定、発生現場につながる道路の封鎖、消毒ポイントの設置など、初動防疫作業準備に取りかかることとしている。

問 風評被害による消費減少防止のための、政策や計画はあるか。

答 ホームページおよび隣組回覧で、風評被害防止の記事を掲載し周知を図った。また、関係機関の協力を得て、牛乳消費拡大キャンペーン実施した。

スポーツ施設の 利用申し込み等について

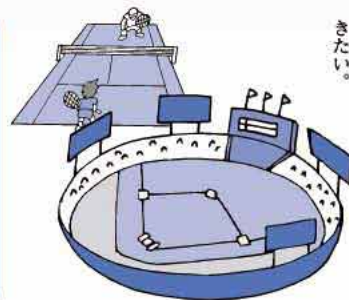
問 糸島市が誕生して今まで、各種施設の利用はどれくらいあるか。

答 社会体育施設は、体育館2か所、野球場4か所、運動場5か所、テニスコート2か所、登山場1か所、1月から5月までの申請受付件数は826件である。

問 近くの庁舎や公民館等で、利用申請ができるような環境づくりはできないか。

答 複数の窓口で許可を発行した場

合に起こり得る重複許可という混乱を避けるため、一本の窓口で行っているが、今後調査研究をやりたい。



「地域交通計画」について

問 コミュニティバス路線について、利用状況の課題と、課題解消のために取り組んだ施策はあるか。

答 課題は、現行路線の利用増進。庁舎を中心に広報等でPRした。また、行政区や老人クラブ、地域のバス利用促進対策会議で現状を説明し、利用促進をお願いした。

問 地域交通計画の策定に当たり、大野城市のように地元主体のバス運行を支援するという考えはあるか。

答 本市の地域交通計画策定に当たっては、他の自治体の先進的な取り組みも含めて研究し、参考にした。

自分の中の差別意識と向き合う

「同和問題啓発強調月間」講演会
市人権センターで7月4日、福岡市人権学習啓発講師の吉岡綾さんを招き、中央講演会を開催。約200人の市民が参加しました。

吉岡さんは人懐っこい性格の若い女性。明るい口調で、自分の生い立ちや家族のこと、今でも見る差別体験の悪夢、そして、そのとき自分が感じ、考えたことなどについて語りました。

会場の参加者は、他人からの、そして自分の中の差別意識と向き合う吉岡さんの話に、人として生きることにたいせつさを学んでいました。



吉岡さんの話に人権のたいせつさを学び取る参加者たち

赤米アート制作(田植え)開始

糸島まるごと農学校



赤米と普通のイネを設計図どおりに植える参加者たち

日本最大の赤米生産地二丈地区で7月4日、田んぼに赤米を植えて絵や文字を書く「赤米アート」の制作が始まりました。

この日は雨の中を、親子連れや九大生、アピキエウ(アクリ・プロジェクトイン九州・西日本短大生など50人が参加。完成時の配色を計画し、設計図どおりの田植えを行いました。

田んぼに描かれる絵柄は、南風小学校の高尾倫君(2年生)の作品。秋、稲穂が実って緑と赤に浮かび上がるアートが、楽しみです。

願いを込めてイルミネーション

糸島に流れる天の川



子どもたちの願いを眺みながら、イルミネーションをくぐる来場者たち

7月7日の夜、丸田池公園広場で糸島市青年会議所主催の「糸島10万人の夢イルミネーション」の点灯式が行われました。

公園の中央に位置する橋にはたくさんさんのイルミネーションや市内の園児たちが作った短冊が飾り付けられ、夕日が沈み暗くなり始めた19時過ぎに一斉にライトアップされました。

会場には多くの市民が訪れ、子どもたちが短冊に書いた願い事を読んだり、記念撮影をする姿があちこちで見られました。

魚釣り&ライフセービング教室

ドリームトレイサー2010

ドリームトレイサー2010の第2回目の講座を7月3日、福吉漁港とその周辺で開催し、雨の中、子どもたちは元気に活動しました。

午前中は魚釣り。魚釣りは初めてという子どもいましたが、小アジなどおよそ200匹が釣れました。午後からは、海に入らずに、おぼれている人を助ける方法を学習しました。

また、班対抗によるシーフラッグやボードを使ったリレーなどを行い、子どもたちは、楽しく充実した一日を過ごしていました。



おぼれている人を助ける方法などを学習

糸島の自然を学び、守る

はまぼろ夢まつりが開催



ハマボウの花を装飾りに、フラダンスが披露されました

今年も泉川に、ハマボウの花が咲きました。川沿いの糸島市し尿処理センターで7月11日、第13回はまぼろ夢まつりが開催されました。

この催しは、糸島の自然の素晴らしさを学び、地域交流をしながら、たいせつな自然を次代に引き継ごうと、毎年開催されています。

この日は、南さつま市にある九州最大のハマボウ群落の紹介や、九州大学の松隈明彦教授の記念講演が行われ、最後にワンツーフラのフラダンスや糸農太鼓が披露されました。

勇壮な夏祭り、野北祇園

お潮井取り



獅子を振ってもらう子どもが健康に育つという

志摩野北の須賀神社で7月13日、勇壮なお潮井取りが行われました。

若者が赤獅子・青獅子を打ち振り、締め込み姿で「オイサツ、オイサツ」の掛け声で、神社から海岸まで練り歩きます。祭りの起源は古く、約400年前。五穀豊穡と家内安全、夏の健康祈願のためとも言われます。

境内には出店が並び、見物客が訪れ、祭りの雰囲気盛り上げます。初夏の風物詩、野北祇園が終わると本格的な夏が訪れます。



市民の個人情報が集積するコンピューターーム

表3 ■非公開としている理由の適用例

条例第9条の各号	適用例
第1号(法令秘密情報)	印鑑登録原票、課税台帳など
第2号(個人に関する情報)	住所、氏名、生年月日など
第3号(法人に関する情報)	口座番号、印影、従業員名、生産・技術上の情報など
第4号(意思決定過程情報)	非公開の審議会会議録、発言委員名など
第5号(行政運営情報)	監査・検査計画、試験問題など
第6号(任意提供情報)	非公開の意識調査・実態調査など
第7号(生命などの保護情報)	住居・施設図面、犯罪関係情報、警備記録など
第8号(社会的差別情報)	差別事件の情報など
第9号(議会の議員個人情報)	議員個人として行う調査、活動情報など

表4 ■個人情報業務登録状況

部 等 名	業務登録件数
議会事務局	6
総務部	41
会計管理者	4
監査委員	4
企画部	20
市民部	18
二丈支所	35
志摩支所	35
保健環境部	71
人権福祉部	78
建設都市部	36
農林水産部	30
農業委員会	6
商工観光部	8
上下水道部	19
教育部	55
消防本部	31
合 計	497

平成22年3月31日現在

市では、開かれた市政の実現をめざし、市が所有する文書や図画などを公開する「情報公開制度」と、個人情報の取り扱いなどを定めた「個人情報保護制度」を実施しています。この2つの制度の平成21年度の運用状況をお知らせします。

● **情報公開を請求できる人**
情報公開の請求は、個人、法人を問わず、誰でも行うことができます。

● **非公開となる場合**
市が保有する情報は、公開が原則となっています。しかし、個人のプライバシーや公共の利益を守るため、

● **異議の申し立て**
情報公開の決定に不服があるときは、請求者は実施機関に異議の申し立てをすることができます。

● **異議申し立てがあった場合**
実施機関は「情報公開審査会」に審査を求め、その意見を尊重し、再度決定を行います。また、情報公開審査会は、情報公開制度の運営に関する重要な事項について、実施機関から意見を求められた内容を調査・審議します。

● **個人情報保護制度**
市では、個人情報を取り扱う業務を始めたり、変更したりする場合は、その内容を「個人情報業務登録票」に登録し、管理しています。平成22年3月31日現在の登録件数は表4のとおりです。また、誰でも市が保管している自分に関する個人情報の開示や訂正、削除の請求をすることができます。

● **個人情報の開示等請求の状況**
平成21年度の個人情報の開示等請求は18件ありました。その内訳は、開示が11件、一部開示が2件、不開示が4件、

● **開示内容**
取り下げが1件でした。異議申し立てと審査
個人情報開示の可否決定に不服があるとき、請求者は実施機関に異議申し立てをすることができます。その場合、実施機関は「個人情報保護審査会」に審査を求め、その意見を尊重して再度決定します。

● **開示内容**
また、個人情報保護審査会は個人情報保護制度の運営に関する重要な事項について、実施機関から意見を求められた内容を調査・審議します。

問い合わせ先
承島市情報政策課
☎(332)2063

表1 ■請求などの件数、決定内訳

部等名	請求・申し出		決定内訳		
	合計	公開	一部公開	非公開	取り下げ
議会事務局	0	0	0	0	0
総務部	31	19	11	0	1
会計管理者	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0
企画部	1	1	0	0	0
市民部	7	1	5	1	0
二丈支所	0	0	0	0	0
志摩支所	0	0	0	0	0
保健環境部	1	1	0	0	0
人権福祉部	1	0	1	0	0
建設都市部	7	0	7	0	0
農林水産部	4	1	3	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0
商工観光部	5	1	4	0	0
上下水道部	0	0	0	0	0
教育部	7	1	6	0	0
消防本部	2	1	1	0	0
合 計	66	26	38	1	1

※合併前の前原市、二丈町、志摩町、解散前の糸島地区消防厚生施設組合での件数についても、現在の組織に置き換えて算入しています。
※1件の請求で2つの部にまたがる内容が2件あったため、合計件数は本文中の64件より2件多い66件となっています。

表2 ■決定内容および主な請求内容(※原文どおり)

決定内容	主な請求内容
公開	前原インターチェンジ南産業団地整備事業の概要
	泊カツラギ団地ブロック積層壁の被災原因についての指名停止決定書及び決定通知書
	前原市公債費負担適正化計画(平成20年度~21年度)
	福岡県西方沖地震災害に係る義援金の配分について(お知らせ)
一部公開	各市内小中学校の水道使用量及び料金(直近5ヶ年各期毎)
	大入漁港プレジャーボート管理委託契約書(平成21年度分)
	災害時における緊急避難場所の提供に関する協定書
	平成21年度固定資産税土地評価実施要綱(事務取扱要領)
	地区計画(板持若宮地区)に係る促進協議会の会議録、資料、申請書
非公開	白糸地獄地区残土処分場へ通じる林道の使用不許可を要望する陳情書
	教育委員会の会議録(平成19~20年度)
非公開	平成12年度怡土小学校庭遊歩道第3次調査に伴う支出命令書および日報
非公開	〇〇〇〇氏の現住所

個人情報公開制度と個人情報保護制度

いとしま文化財情報

vol. 5

糸島地域では、古墳時代に福岡県下の約4分の1に相当する多数の前方後円墳が造られました。今回は、その中でも最近発掘調査が行われた井田原開古墳を紹介いたします。



上空から見た調査前の古墳。前方後円墳の形状がよくわかる。

糸島最大級の古墳

井田原開古墳は、墳丘の長さが約90m。一貴山桃子塚古墳(約103m)に次いで糸島市で2番目に墳丘が大きい古墳です。過去に副葬品とみられる内行花文鏡片などが採集されています。

今回、古墳本来の形状や規模、遺存状況を確認し、将来的な古墳の保護に向けて基礎調査を行いました。その結果、墳丘のほとんどに後世の地形の改変が及んでいますが、墳丘の各所に古墳築造時に置かれていた珪石が残されています。

絶大な権力の持ち主

また当時は、円筒埴輪などが墳丘全体を囲むように並べて立てられていたことも分かりました。埴輪などから推測すると、5世紀前半に築かれたこの地域の最高権力者の墓で、

絶大な権力の持ち主

残念ながら、後世に削り取られてしまい、主体部(遺体が納められていた部分)は残っていない可能性があります。大きいですが、残された古墳の大きさから、絶大な権力をもっていた人物が埋葬されたと思像されます。

会期中は休館日なし

平成22年度福岡県立美術館所蔵品巡回展

移動美術館展「糸島アートクルーズ」

福岡県立美術館が長年集めてきた美術品を、私たちの身近な場所で見ることができ、「移動美術館展」が糸島市にやって来ます。さあ、みんなでアートの大海原へこぎ出そう。

会場 9月18日(土)から10月11日(月、祝)まで
時間 10時から17時(入館は16時30分)まで

イベント紹介

4回シリーズで、展覧会の作品や会期中のイベントを紹介し、みなさんご家族やお友達と一緒に会場に遊びに来てください。

お絵描きさんま

美術館を探検して感じたことをみんなと一緒にペイントしてみよう。
日時 10月2日(土)
10時から12時まで

展示予定作品紹介

野見山曉治「朝」1987年 福岡県立美術館所蔵



野見山曉治「朝」1987年 福岡県立美術館所蔵

美術館を探検して感じたことをみんなと一緒にペイントしてみよう。

美術館を探検して感じたことをみんなと一緒にペイントしてみよう。
日時 10月2日(土)
10時から12時まで

展示予定作品紹介

野見山曉治「朝」1987年 福岡県立美術館所蔵

日時 9月25日(土)
10時から12時まで
対象者 5歳以上未就学児

展示予定作品紹介
野見山曉治「朝」1987年(現在は、現在の飯塚市)

野見山曉治「朝」1987年 福岡県立美術館所蔵

申し込み問い合わせ 糸島市文化課 ☎(093)20093 FAX(093)2707

日本語

ボランティア募集

市では、地域の外国人が親子で参加できる日本語教室を開設します。そこで、この教室を企画・運営するボランティアと日本語ボランティア養成セミナーの受講生を募集します。

説明会

日時 9月1日(水)
10時から12時まで
場所 市人権センター

日本語ボランティア養成セミナー(全10回)

日時 9月8日(水)
13時から16時まで(以降、月2回程度水曜日)
場所 市人権センター

対象者

地域の日本語教室で、ボランティアアスタップとして活動することを希望する人や活動に関心のある人、または活動している人、継続して受講できる人。

申し込み問い合わせ
NPO法人女性エンパワーメントセンター福岡(担当:米山、松岡)
〒810-0001 福岡市中央区天神4-4-24
新光ビル8階
☎FAX(73)80138
Email empowert2@hotmail.co.jp



怡土公民館

第33回 怡土の里まつり

8月21日(土) 18時開会(花火大会20時30分)

怡土校区恒例の「怡土の里まつり」も、今年で33回目。今年は校区のシンボル「いとひめいとまる」にふんじた小学生が登場し、祭りの進行に一役買ってくれます。



祭りでは夜店も並びます

またメインイベントの花火大会ではメッセージ花火の募集なども行っており、さらに楽しめる夏祭りをめざし、スタッフ一同全力投球の構えです。

演奏や踊り、バザーなど盛りだくさん...
お問い合わせの上、お越しください。

お問い合わせ 怡土公民館 ☎(322)7815

南風公民館

南風校区ふれあい夏祭り

8月21日(土) 13時にみこしスタート

「南風校区ふれあい夏祭り」を8月21日(土)に開催します。この夏祭りは、地域のみなさんの「ふれあいと融和」を深めることを目的に、毎年行っているものです。



子どもたちもみこしで参加します。子どもみこしが校区内2コースを練り歩きます。勢い水をお願いします。小学校グラウンドでの模擬店(食べ物やくじ引きなど)や趣向を凝らした楽しいステージイベントを開催。

みなさんお問い合わせの上、お出でください。

お問い合わせ 南風公民館 ☎(322)9656

公民館からのお知らせ



見ながら、糸島の食材とハーブから「ひとこと」

糸島の米・ヒノヒカリをはじめ、糸島牛や美豚、地鶏など、糸島産にこだわり、みなさんに喜んでもらえる料理を提供しています。

大きなパノラマで自然を



糸島市では、市長を応援団長、市内飲食店や食品加工業者、宿泊施設、農畜海産物直売所などを応援団員とした「地産地消応援団」を発足させ、地産地消の推進を図っています。さあ、あなたの周りに、地産地消応援旗を掲げている店舗を探してみてください。

地産地消応援団員は、随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

自分の畑で作った野菜や近所の農家からいただいた野菜を使い、煮物を中心に販売しています。惣菜の量り売りのほかにも、弁当の販売も行っています。

惣菜畑がんど

糸島の魅力を堪能

プロの料理をお楽しみください。ランチメニューもご用意しています。



め料理のひとつです。

お問い合せ先
所在地 糸島市加布里950番地1
営業時間 10時から18時まで
(水曜定休)
☎(093)5135
☎(093)5135



市では、節目年齢となる市民を対象に、歯周病健診を行います。最近「歯を磨いている」と出歯や、やけど臭が気になることなど、自覚症状がある人はこの機会に受診してください。

申込方法 健康情報誌の申込はがきまたは健康づくり課に電話で申し込み。

申込期間 12月17日(金)～12月17日(金)

受診方法 市から申込者に、問診票と健診実施医療機関名簿を送付します。で、事前に医療機関に予約をし、受診します。

受診期間 12月24日(金)

全身の健康は、歯と口の健康から

40歳以上の約90%がかかっているといわれる歯周病。歯の周りだけではなく、生活習慣病にも影響を与えていることが分かってきました。

健診料 700円

対象者 左表のとおり

年齢	対象となる生年月日
40歳	S45年4月1日～S46年3月31日
45歳	S40年4月1日～S41年3月31日
50歳	S35年4月1日～S36年3月31日
55歳	S30年4月1日～S31年3月31日
60歳	S25年4月1日～S26年3月31日
65歳	S20年4月1日～S21年3月31日
70歳	S15年4月1日～S16年3月31日

※健診により治療が必要な場合は、保険診療となりますので、別途治療費が必要です。

申し込み・問い合わせ先
糸島市健康課
☎(093)2009

宝くじスポーツフェア
ドリーム・ベースボール

名球会・OBクラブがやって来る



子どもたちを指導する王監督(当時)

市では、糸島市誕生記念事業の一つとして、宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」を開催します。

王貞治さんが会長を務め、プロ野球で活躍したスーパースターで構成される名球会、そしてOBクラブが糸島にやって来ます。

野球教室や講演会など、イベントが盛りだくさん。みなさんの参加をお待ちしています。

開催日 10月31日(日)
場所 歴史の里曲り田野球場(二丈石崎280番地)

◆イベントの内容
①少年・少女ふれあい野球教室
②ふれあい講演会
③ドリーム抽選会
④プロに挑戦(元プロの打者や投手との対戦)
⑤ホームラン競争
⑥ドリーム・ゲーム(名球会ドリームチームと糸島市選抜チームの対戦)

◆プロに挑戦
参加者 2人

◆元プロ野球選手と記念撮影
参加者 10人以上

◆申し込み期間 9月10日(金)～9月10日(金)

◆申し込み先
糸島市経営企画課
☎(093)20061

国民年金
厚生年金

受給しているみなさんへ
住所・氏名の変更
年金証書の紛失
年金受給者の死亡



年金受給者は、次の場合に手続きが必要です。

住所が変わったとき
住所変更届の提出が必要です(糸島市誕生による住所変更手続きは不要)。

氏名が変わったとき
氏名変更届の提出が必要です。

年金証書をなくしたとき
年金証書再交付申請書を提出すれば、年金証書が再発行されます。証書は、たいせつに保管しましょう。

各種届け出用紙は市役所国民年金課、または各支所総合窓口課にあります。

受給者が亡くなったとき
速やかに日本年金機構への死亡届の提出が必要です。届け出が遅れると、払われ過ぎた年金の返還手続きなどが発生します。

※届け出先は、年金の種類によって異なります。

①住所や氏名変更、年金証書の再発行 国民年金受給者が亡くなった場合
糸島市国民年金課
☎(332)2071
二丈支所総合窓口課
☎(332)2105
志摩支所総合窓口課
☎(332)2107

②厚生年金の受給者が亡くなった場合
西福間年金事務所
☎(883)9962
☎0570(05)1165

③共済年金について
年金を出している各共済組合にお尋ねください。

くらしの 情報

8月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				
9月	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

■9月の納期

国民健康保険税	4期分
介護保険料	4期分
後期高齢者医療保険料	3期分
保育料	9月分
市営住宅家賃	9月分

表紙の写真 今年から二丈地区の 消防団も正式参加



糸島市として最初となる消防大会には、今年から二丈地区の各分団が正式参加することになりました。この日は、早朝から各分団が練習の成果を披露。前方の標的に向けて放水を行い、倒すまでの一連の作業を競い合います。迅速な動きと気合の込められた動作に、会場からは拍手や応援の声が上がっていました。大会では接戦が繰り広げられ、自動車ポンプの部で前原地区の加布里分団、また小型ポンプの部で前原地区の波多江分団が優勝しました。

募集・申請

司法書士無料法律相談会

気軽に相談ください

振り込め詐欺や悪質商法、多重債務、相続などの身近な法律トラブルについてご相談ください。事前予約は不要、秘密も厳守されます。

日時 9月11日(土) 10時から13時まで

会場 深江公民館

問い合わせ 福岡司法書士会福岡西支部 ☎(845)58222

無料法律相談会を開催

高齢者と障がい者が対象

NPO法人安心サポート

①成年後見制度(法定後見、任意後見いずれでも可)。
②相続(遺産分割)、遺言、財産管理、葬儀、納骨などの死後事務。

相談事項 安心サポートネット理事(複数対応)

申込方法 前日までに電話などで申し込み

申し込み・問い合わせ NPO法人高齢者・障害者安

女性スポーツ教室

参加者を募集します

市では、成人女性を対象にスポーツ教室を行います。

場所 深江公民館

内容 いきいき健康体操&リンパマッサージ

講師 山下祐子先生(日本レクリエーション協会インストラクター)

日時 9月1日・8日・15日・22日・29日、10月6日の各水曜日 10時から12時まで

対象 市内に在住または勤務する20歳以上の女性

定員 40人(応募者多数)

の場合は抽選)

参加費 500円(全日程分)

申込方法 電話で申し込み

申込期限 8月24日(火)

申し込み・問い合わせ 糸島市生涯学習課 ☎(332)2092

24時間テレビ募金案内

糸島サテライト会場開設

日本テレビ系列のチャリティ番組、24時間テレビ「愛は地球を救う」が、8月28・29日(土・日)に行われます。市内でも、糸島くらしを考える会糸島募金会実行委員会が、ボランティアスタッフとサテライト会場を開設し募金を受け付けます。市民のみならずの協力をお願いします。

開設日時 ①8月28日(土) 12時から20時まで
②8月29日(日) 10時から19時まで

会場 サンリブ糸島テナント広場 マルシヨク南風店

問い合わせ 糸島くらしを考える会糸島募金会実行委員会(前原市商工会内) ☎(322)35655

労働トラブル110番

無料電話相談を開設

セクハラやパワハラ被害、派遣切り、未払い賃金など、司法書士が電話で労働トラブルの無料相談に応じます。

日時 毎週火曜日19時から20時まで

相談電話番号 ☎(477)8160

問い合わせ 福岡県青年司法書士協議会 ☎(78)16787

講演・講習

責任技術者更新講習会

日本下水道協会

日本下水道協会では、平成22年度排水設備工事責任技術者更新講習会を次のとおり行います。

更新講習会場 福岡ソフトリサーチパークセンタービルSRPホール(福岡市早良区百道浜2-1-22)

日時 11月25日(木) 9時30分から11時まで、13時30分から15時まで

※午前・午後いずれか受講。

第3回

糸島クラフトフェス

9月23日(木・祝)から25日(土)まで/志摩中央公園

糸島エリアで活動する作家たちの作品が一堂に集結。見て、触って、交流できる、年に1度のチャンスです。



魅力ある作品がいっぱい

糸島エリアには、陶芸や木工、ガラス、ジュエリー、染色など、いろいろな作家が工房を持ち活動しています。

これらの作家たちが自分の作品を持ち寄り、一堂にお披露目するのが「糸島クラフトフェス」です。

イベントでは、作家たちとの交流や手作り体験コーナー、糸島を味わえる飲食コーナーなど楽しみがいっぱいです。

また24日(金)は、灯りのイベントや音楽ライブなども計画。みなさんのお越しをお待ちしています。

日時 9月23日(木・祝)から25日(土)まで
10時から17時まで
※24日(金)は21時まで延長。

会場 志摩中央公園

内容 52の工房の作品の展示販売、手作り体験コーナー、地元食材を使った飲食コーナーなど

入場料 無料

※休憩所もあります。

問い合わせ 糸島クラフトフェス実行委員会 ☎(322)9716 <http://hofes.com>



家族連れでも観てください

救命講習会の実施

定期講習会を実施します
糸島市消防本部では、市民による救命処置技術向上のため、講習会を行います。

● 普通救命講習

日時 8月29日(日) 9時から12時まで

● 応急手当で普及員講習

日時 9月10日(金) から12日(日)までの3日間、9時から17時まで
※受講者が少ない場合は、上級救命講習に変更することがあります。

講習内容 心肺蘇生法、自動体外式除細動器(AED)の使用法など、救命講習指導者の養成(受講無料)
※当日は筆記用具を持参し、動きやすい服装で参加のこと(スカートは不可)。

● 講習会場

消防本部3階研修室

申込期間 各開催日の1週間前まで

● 申込用紙

消防本部ホームページからダウンロードするか、消防本部警防課にお尋ねください。

● 問い合わせ

糸島市消防本部警防課 ☎(3322)42222

オストメイト懇談会

日本オストミー協会

人工肛門、膀胱を装着して1年以上経つ人や医療介護関係者などを対象に、ストーマ管理全般の懇談会を行います。ストーマ管理に悩む人はご参加ください。

● 日時

8月29日(日) 13時から16時まで(参加無料)

● 場所

クロールホール(春日市原町3-1-7) ☎(684)1212

● テーマ

もう悩まない私のストーマ管理

● 問い合わせ

日本オストミー協会 福岡県支部 牛島 ☎090(7921)1129

アサーティブトレーニング

ラポール講座さわやかな自己表現

言いたいことがうまく言えない、言わなくていいことまで言ってしまうなど、コミュニケーションが苦手な人や、もっと上手に自分の気持ちを伝えたい人にお勧めのトレーニングです。

● 開催日時

9月29日、10月6日、20日、27日(毎週水曜日・全

5回)10時30分から12時30分まで。

対象 なるべく全回参加できる女性

定員 8人(先着順)

※最少催行人数は3人です。

● 参加費 無料(託児も無料)

● 申込期限 9月25日(土)

● 講師 女性相談員(人権政策課男女共同参画推進係)

● 会場申し込み 問い合わせ

男女共同参画センターラポール ☎(324)2800

お知らせ

二丈中学校運動場

夜間照明施設を新設

二丈中学校運動場の夜間照明施設の設置に伴い、次のとおり一般開放を行います。なお、利用する場合は、登録と申し込みが必要です。

● 開放開始

8月1日(日)

● 開放時間

19時から21時まで

● 利用料金

(1時間当たり)2250円

● 夜間照明

2250円

● 運動場

100円

● 問い合わせ

糸島市生涯学習課 ☎(332)2092

子どもの火遊びに注意

死亡事故が増えています

最近子どものライターによる火遊びが原因と見られる火災で、子どもの死亡事故が増えています。たばこを吸う人はもちろん、仏壇やアウトライト用としてライターを置いてある家庭は、注意が必要です。

● 次のことに注意しましょう

- 子どもの手が届くところにライターを置かない。
- 子どもは大人の火を付ける行動に興味を持ち、まねをするのを忘れない。
- 子どもが火遊びしているのを見かけたら、すぐに注意してやめさせる。
- 子どもに火災の恐ろしさを教え、火遊びしないよう防火教育を行う。

● 問い合わせ

糸島市消防本部予防課 ☎(322)42222

福岡いのちの電話

ボランティア養成講座

福岡いのちの電話では、今年も「いのちの電話ボランティア養成講座」の受講生を募

集めます。

ボランティア概要

● 相談ボランティア

電話相談員として悩みの相談に応じる。

● 事業ボランティア

チャリティパーサーや公開講座などの事業や広報活動への参画・運営を手伝う。

● 講座開催

パートI 10月9日(土)から来年7月27日(水)まで
パートII 8月から来年8月まで(実習)

● 会場

九州キリスト教会 館研修室(中央区舞鶴2丁目)

● 受講料

20000円

● 応募資格

23歳から66歳までの男女

● 応募書類

- ① 所定の申込書
- ② 応募動機(800字程度)
- ③ 作文：自らの生い立ち、成長の歴史2000字から4000字程度)
- ④ 友人などによる応募者の人物紹介(400字程度)

● 申し込み

※事業ボランティアは①、②のみとなります。

● 申込期限

9月21日(火)

● 問い合わせ

福岡いのちの電話事務局 ☎(713)4343

救急の日について2010

9月9日は「救急の日」です

9月9日は「救急の日」。また、この日を含む一週間は救急医療や救急業務への県民の正しい理解と認識を深めるため「救急医療週間」とされています。

今年はこの日と併せて福岡県救急の日(つどい)が開催されます。つどいに参加して、救急医療について考えてみませんか。

● 期日

9月5日(日)

● 内容・時間

(入場無料) 13時30分から15時30分まで

● 救急医療関係功労者表彰

アトラクション(落語)と立川生志さん

講演 災害対応のためのレスキューロボット技術(田所諭教授(東北大学大学院))

【第一部】15時40分から16時40分

救急講習

講師 市消防本部救急隊

※救急講習は申し込みが必要。

● 申し込み 問い合わせ

社団法人 糸島医師会 ☎(322)3638

芥屋風止め相撲

芥屋の大祖神社相撲場では、毎年9月1日に八朔祭と併せ、五穀豊穡祈願の神事として「風止め相撲」が行われます。

この日は、地元の小学生や大人がまわし姿で参加し、奉納相撲を行います。また、相撲には飛び入り参加もできます。

相撲の後は、青年力士に抱えられた、化粧まわしに紅白の鉢巻き姿の今年八朔を迎えた男児が、土俵入りし、

健康やかな成長を祈願します。

日時 9月1日(水)午後

場所 志摩芥屋大祖神社相撲場

● 問い合わせ

大祖神社 ☎(328)2149



八朔を迎えた男児が土俵入りを披露

福岡都市圏が協力し、水のたいせつさをPR

8月1日からの「水の週間」に合わせ、市では8月2日と3日に筑前前原駅前などで「水」の街頭キャンペーンを行いました。

糸島市で使われる水の約半分は、筑後川から来ており、日ごろからの節水がとても重要です。

街頭キャンペーンでは、節水意識の高揚を目的に「水をたいせつに」と呼び掛け、チラシと一緒に有明海産「福岡のり」を配布しました。

● 問い合わせ 糸島市水道課 ☎(332)2082



深江保育所の園児たちが七夕飾りをプレゼント

二丈庁舎に7月1日、深江保育所の園児たちが、七夕の飾り付けをした笹と願い事を書き込む短冊をプレゼントしました。

二丈庁舎では早速、七夕飾りをロビーに展示し、庁舎を訪れる市民のみなさんに願い事を書いてもらい、笹に飾り付けました。

深江保育所にも七夕飾りが展示され「サッカー選手になりたい」など、子どもたちの願いや夢が書かれていました。



いとしまTOPICS

● 柔道で3週連続優勝

橋本麻美さん(可也小5年生)全国大会に出場

橋本麻美さん(可也小5年生)が、6月13日の福岡県少年柔道選手権大会5年生女子40kg超級、20日の文部科学大臣杯柔道旗争奪福岡県少年柔道大会個人5年生女子、27日の九州少年柔道大会個人5年生女子で、3週連続して優勝し、全国大会への出場が決まりました。

橋本さんは3歳から柔道を始め、得意技は「大外刈り」。自分より大きな人を投げたときがうれしいとのこと。

今年22日に札幌市で開催される全国小学生学年別柔道大会への出場報告に市長を訪問し「目標は優勝です」と語っていました。



優勝報告に市長を訪問

広報 Itoshima Public Information Calendar



休日・夜間等当番医

日時	場所	電話番号
日・祝日 9:00~12:00	糸島口保健センター	☎(324)4317

日時	場所	電話番号
月~金曜日 19:00~翌6:30 土・祝前日 19:00~翌9:00 日・祝日 9:00~翌6:30	市休日・夜間急患センター	☎(329)1190

日時	日曜	場所	電話番号
月~金曜日 19:00~翌6:30	市休日・夜間急患センター	☎(329)1190	
日・祝日 9:00~18:00	9/5(日)	奥医院	☎(327)0788
	9/12(日)	友田外科医院	☎(322)3363
	9/19(日)	糸島医師会病院	☎(322)3631
	9/20(月・祝)	太田脳神経外科医院	☎(323)1251
	9/23(木・祝)	井上病院	☎(322)3437
9/26(日)	渡辺整形外科病院	☎(323)0013	

土・日・祝日について、上記時間外は、救急告示医療機関などへ電話でご確認の上、ご来院ください。
 (救急告示医療機関) 有田病院(322)2061 井上病院(322)3437 渡辺整形外科病院(323)0013
 (県救急医療情報センター) (471)0099

9月の健診などの日程

内容	実施日(曜)	受付時間	場所
4か月児健診	15(水)、22(水)	13:00~13:30	市健康福祉センター あごら
10か月児健診	1(水)、10(金)		
1歳6か月児健診	9(木)、14(火)、28(火)		
3歳児健診	2(木)、7(火)、16(木)	13:00~13:50	市健康福祉センター あごら
予防接種(ポリオ)	3(金)、8(水)		
のびのび相談(育児相談)	22(水)	9:30~11:00	ふれあい(志摩)
もくもく教室(離乳食教室)	15(水)(要予約)	9:45~10:00	
母子手帳交付	1(水)、15(水)	9:30~11:00	ふれあい(志摩)
両親学級	12(日)(要予約)	9:20~9:30	
のびのび相談(育児相談)	9(木)	10:00~11:00	ふれあい(志摩)
予防接種(ポリオ)	29(水)	13:00~13:50	

問い合わせ 糸島市健康づくり課 ☎(322)2069

相談内容	実施日	時間	場所
NPOに 関する相談	毎週火	9:00~17:00	市NPOボランティアセンター(糸島) ☎(324)9181(要予約)
職業相談	毎週月~金	8:45~17:00	ワークステーション糸島 ☎(321)1610
消費生活相談	毎週月・水・金	9:00~12:00	市役所商工観光課 ☎(332)2079
家庭児童相談	毎週月~金	8:30~17:00	市役所子ども課 ☎(332)2074
子育て支援相談		8:30~17:00	市役所子ども課(子育て支援センター)はらまほ ☎(321)0464
教育相談		10:00~18:00	市役所第二庁舎3階 ☎(324)4109
女性相談・ DV相談		9:00~17:00	市役所人権啓発課 ☎(332)2075

※実施日が祝日と重なる場合は実施しません。

期間	会社名	電話番号
8月30日 ~9月5日	(株)糸島住設	☎(322)3741
9月6日 ~9月12日	(株)山崎設備工業	☎(322)9284 [(328)2002]
9月13日 ~9月19日	引津管工(株)	☎(328)2480
9月20日 ~9月26日	(有)大塚設備	☎(324)2039
9月27日 ~10月3日	シナノ設備(株)	☎(324)2037 [(327)0010]

※[]内は、夜間・日曜日の電話番号。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
糸島市 “元氣一発” 誕生記念 いとしま花火大会 糸島市の誕生を祝い、市民一人ひとりの「夢」や「希望」の架け橋となるよう花火大会を開催。みなさんに「糸島はひとつ」という意識を持ってもらうことをめざしています。 あなたもボランティアスタッフとして参加しませんか。 日時 10月2日(土)19時から(予定) 会場 加布里漁港(弁天橋付近) 問い合わせ 糸島市経営企画課 ☎(332)2061				1 ●女性の心理 カウンセリング 10:00~16:00 (人権センター ☎(332)2075 (2日前までに要予約))	3	4
5 ●救急の日のついで 2010 13:30~ (伊都文化会館 ☎(323)1128)	6	7 ●心配ごと相談 13:00~16:00 (ふれあい ☎(327)3514) ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 (あごら ☎(324)1660 (要予約)) ●人権相談 13:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697)	8 ●社保・年金相談 10:00~15:00 (人権センター ☎(322)5095)	9 ●女性の心理 カウンセリング 10:00~16:00 (ラポール ☎(332)2075 (2日前までに要予約))	10 ●心配ごと相談 13:00~16:00 (二丈苑 ☎(325)0433)	11 ●館長講話 「飛行天竺の筑業巡幸」 14:00~16:00 (伊都国歴史博物館 ☎(322)7083)
12	13	14 ●人権相談 13:00~16:00 (ふれあい ☎(332)2075 (人権センター ☎(322)1697)) ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 (あごら ☎(324)1660 (要予約))	15 ●教育相談 10:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697) ●無料公証相談 13:00~16:00 (市役所403会議室(要予約) 福岡公証役場 ☎(741)0310)	16 ●女性の心理 カウンセリング 10:00~16:00 (人権センター ☎(332)2075 (2日前までに要予約))	17 ●消費生活相談 9:00~12:00 (人権センター ☎(322)1697)	18 ●行政相談 13:30~15:30 (人権センター ☎(322)1697) ●移動美術館 ~糸島アートコース 10:00~17:00 (志摩歴史資料館 ☎(327)4422 (会期10/11まで))
19 ●納税相談 8:30~17:00 (市役所収税課 ☎(332)2067)	20 ●名産館長講座 「長城地帯の遺跡群」 14:00~16:00 (伊都国歴史博物館 ☎(322)7083)	21 ●人権相談 13:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697)	22 ●社保・年金相談 10:00~15:00 (人権センター ☎(322)5095)	23 ●障がい者総合相談 13:30~16:00 (市役所403会議室 (障害福祉課 ☎(332)2073 予約可))	24 ●アコースティック コンサート 14:00~15:00 (志摩歴史資料館 ☎(327)4422)	25 ●勾玉づくり体験 10:00~12:00 (伊都国歴史博物館 ☎(322)7083) ●博物館講座 「怡土城と東アジアの情勢」 14:00~16:00 (伊都国歴史博物館 ☎(322)7083)
26	27	28 ●人権相談 13:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697) ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 (あごら ☎(324)1660 (要予約)) ●補装具巡回相談 9:30~14:00 (伊都文化会館 ☎(323)1128)	29 ●ラポール講座 アサーティブ・ トレーニング 10:30~12:30 (ラポール ☎(324)2800 (要申込9/25まで))	30	1	2 ●“元氣一発” いとしま花火大会 19:00~(予定) 加布里漁港 ボランティアスタッフ 募集中 申し込み・問い合わせ 糸島市経営企画課 ☎(332)2061

掲載後記 先日、久しぶりに友人と休みが合い、前原自來の川と二丈深江の海に泳ぎに行きました。白糸は山の上ということもあり、とても涼しく、川のそばにただ冷房の効いた部屋にいるようでした。案の定、川の水はとても冷たく、体が芯から冷えました。一方、深江の海はとても暑く、砂浜はまるでサウナの中。海水はほどよく冷たく、長く遊べるのは海だと感じました。どちらにも共通して言えることは水がきれいであり、そばで泳いでいたこと。しかし無残にもゴミが捨てられていたという事実。将来、子どもたちがきれいな海川で遊べるように、私たち一人ひとりが意識することがたいせつだと思いました。(友岡)

相談窓口	電話番号
糸島市地域包括支援センター(糸島市健康福祉センターあごら内)	☎(321)0543
富の里支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(324)2330
マイナスハウス支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(329)1501
仙寿苑支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(325)3379
志摩園支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(328)2121

※専門スタッフによる相談を24時間体制で行います。

ごみを分けて資源に	可燃ごみの量の变化
平成22年7月中	2,268トン 前年同月比 +1.43%